

モグラ打ち 清藤区 「雨降る中をがんばった子ども達に『今年も豊作です。ありがとう』と各家庭から

九州地方で、田畑を荒らすモグラの害を防ぐために行われ、「五穀豊穡」や「家内安全」を祈る伝統行事「モグラ打ち」は富合町でも各区で実施されています。清藤区では13日午前中に地区の先輩5人の指導で藁と縄でモグラ打ちの準備。子ども達と保護者が参加。毎年のことながら、途中で壊れないようにしっかりと作るのは難しかったようです。

雨が降り始め、11時すぎには「モグラ打ち」を開始。5班に分かれ、家々を回り、玄関で「13日のモグラ打ち、隣の前さん打ちやれ～」と大声で唱えながら力いっぱい叩きました。各家庭からは「ごくろうさん、ありがとう」と餅やお菓子、お小遣いなどをいただきました。がんばった後は清藤公民館に集まり、カレーライスを食べ、ビンゴゲームをして楽しみました。



今年も豊作ですネ

どんどや 南田尻区 「区と老人会、子ども会が協力する行事です」

1月14日正午、やぐらづくり。準備されていた竹、わらで作業開始。20数名の手で、積み上げ、わら綱で止めながら、その手際の良さ、70分で完成。出来上がったやぐらを見ての小学6年生の感想は一言「すごい!」。

「どんどやを始めます」のマイク放送に正月飾り、書き初めなどを持参して区民が集合。午後1時30分、区長、老人会会長、子ども会2名の代表者が点火。炎は風に乗りに空に。健康と幸せを祈りました。「昨年より南田尻公園で行っています。区の中心にあり集まりやすくなりました」と山内区長。100人以上の参加でした。



多くの参加者の真ん中で



「もち焼きはまかせて」そんな声が聞こえます

どんどや 西田尻区 「子どもの誕生を喜び、地域住民みんなで見守り続けます」

1月13日夜、雨の中を小学生が元気に「モグラ打ち」を実施。家、家から子ども達へ「ありがとう」とはげましと感謝の言葉があったと聞きました。寒くて大変だったでしょうが、多くのことを学んだのではないのでしょうか。

1月14日は「伊藤竜之介くん」の神木を中心に立派なやぐらが潤川右岸河川敷に完成。

3時30分にやぐらに点火。炎は「パチパチ」と音と共に青空へ。みんな無病息災を願いました。

「区の行事はみんなが集まり、協力し、話します。笑います。地域づくりです」と石井区長は笑顔で話してくれました。子ども達が写真撮影にまにあいませんでした。「ごめんネ」



炎は青空に



「伊藤竜之介です。よろしくお祈りします。平成24年8月14日に生まれました」



竜之介君を中心に 先輩達です